

団体名： 大治町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価							
				指標	実績数値	指標	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標	
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の弱い小規模等細企業を中心に、商工会職員が事業所へ訪問し、融資等の金融相談・申告時の税務相談、労務相談等経営全般について様々な相談への指導を行うことにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。	巡回指導 実企業数 160社 延べ指導件数 355件 窓口指導 実企業数 237社 延べ指導件数 718件 創業相談窓口指導 実企業数 1社 延べ指導件数 1件 課題解決提案件数 36件 経営革新承認件数 2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 107.3%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 150.0%)	36	巡回・窓口指導では、事業者の支援ニーズに対応した支援指導ができた。課題解決提案指導では、事業者の課題に対して、丁寧な対応に心掛け解決に向けた支援に努めた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	巡回・窓口相談時、事業者との対応を丁寧に行い、課題の把握に努める。 課題解決のため、柔軟な対応、提案を行い事業者の信頼を得られる指導を行う。
記帳継続指導	商工会職員が個人事業主等に対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告書の作成指導を行い、必要な税制の知識を習得する意欲を高める適切な指導を行うとともに、経理の目録化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳指導実企業数 37件 (内、機械化委託企業数：37件) 年間指導延べ回数 480回 年間指導日数 168日	個人事業主及び経理事務担当者	指標	記帳機械化委託事業者数 (達成度 100.0%)	指標			語帳簿や決算書を作成することにより、事業主が事業内容の把握や金融のために役立てることができた。青色申告特別控除の適用等、適正な税務申告ができた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	本事業の必要性は高いと思われるため、今後とも事業のPRと委託事業所の確保に努める。
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な知識の習得や時勢的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	個別講習会：9回 参加延べ人数：94人 集団講習会：5回 参加延べ人数：51人 (内、経営革新セミナー1回、参加人数：3人)	小規模事業者及びその事業に従事する者	指標	講習会参加者数 (達成度 62.9%)	指標			記帳指導講習会は、会員加入につながり、申告書作成の便を図るだけでなく、記帳が経営にいかにか大切かを啓蒙する良い機会となった。金融個別相談会（一日公開）は、公的融資制度を広く周知する良い機会となった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	記帳指導講習会は、アンケートや各種相談時に、開催日及び時間などニーズの把握に努め、小規模事業者の参加者数の増加を目指す。経営講習会は、話題性や必要性の高い講習会を開催する事で、参加者の増加を図るよう努める。
若手後継者育成事業	若手後継者である青年部・女性部を中心に、中長期的な経営計画を考え、経営理念や経営ビジョンを明確化することにより、経営内容の見直し、顧客ニーズへの対応、新たな事業展開、販路拡大など時代の変化に対応できる企業を目指すことを目的とする。また、小規模事業者持続化補助金申請や経営革新計画作成支援なども行う。	経営計画作成支援セミナー 4月17日(火)開催 参加人数：16人 個別相談会 4月27日(金)・5月1日(火)・5月10日(木)・16日(水)開催 参加延べ人数：23人 事業継承セミナー 12月12日(水)開催 参加人数：7人 青年部全国大会 11月21日(水)～22日(木) 参加人数：3人	小規模事業者	指標	セミナー参加者数 (達成度 66.7%)	指標	セミナー受講者の満足度 (達成度 116.4%)	81.5	小規模事業者持続化補助金申請に向けて、経営計画の作成方法を学ぶセミナーを開催し、個別相談会も実施した。補助金申請の手続きをスムーズに進めることができるようになり、採択にもつながり、事業活動に資することができた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	若手後継者が中長期的な視点に立つて経営に参加できるようにするために、セミナー内容の充実により継続して実施していく。
地域振興祭事業	関係団体が開催するイベントに協賛参加することにより、その集客力を活かして地域経済活動を促進し、商工会活動のPRの機会とするとともに、社会一般の福祉の増進に資し、もって地域経済の健全な発展に寄与することを目的とする。	毎年実施協力を行った大治小コミュニティが本年度より事業を中止した。代わりに青年部に協力依頼のあった大治西小コミュニティの事業に参加協力を行った。 7月21日(土)開催 延べ参加者数：3,200人 青年部員による模擬店の実施、商工会活動等のPRを行った。 ・来年度より青年部事業の一貫として実施	町民及び商工会員（小規模事業者に対し商工会事業のPRの場となる）	指標	延べ利用人数 (達成度 106.7%)	指標			多くの住民と商工会とのふれあいの場となり、商工会活動等のPRの機会となった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	来年度以降は、青年部事業の一貫として実施していく。
地域振興祭事業（ふれあいフェスティバル）	商工まつりを開催することにより、その集客力を活かして地域経済活動を促進し、商工会活動等のPRの機会とするとともに、社会一般の福祉の増進に資し、もって地域経済の健全な発展に寄与することを目的とする。	11月11日(日)開催 商工会役員、青年部女性部員及び会員による模擬店等を行い、商工会活動をPRした。買物券の利用状況から約200名の会員事業者が来場した。	町民及び商工会員（小規模事業者に対し商工会事業のPRの場となる）	指標	買物券利用額 (達成度 99.4%)	指標			多くの住民と商工会とのふれあいの場となり、商工会活動等のPRの機会となった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	小規模事業者に対して商工会事業をPRできるよい機会となっているため、イベント内容等を工夫しながら集客力向上を図りたい。
商店街振興事業（街路灯設置・維持管理事業）	郊外型大型店等への購買力流出などに対応するため、街路灯を設置維持管理することにより、点在する小売店等の活性化、集客力向上につなげ、明るい街づくりを推進する。	既設街路灯の電球交換や維持・修繕などに努めた。 ・撤去工事（廃業） 1件 ・修繕工事 7件	小規模事業者	指標	年間維持管理本数 (達成度 100%)	指標			店舗周辺を明るく環境にすることにより、地域振興・街づくりにつながっている。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	障害希望者を募集する予定。維持管理により、明るい環境・街づくりにつなげていく。
産業活性化事業（地域産業資源普及推進事業）	特産品の販売・PRを通じ、地域活性化を図り、新商品の研究・開発により地域商工業の発展に寄与する。	地域特産品開発のために、生産者・大治町役場・海部東農協と連携し、以下の事業を実施した。 ・モロヘイヤ粉末を使用したオリジナルメニューや商品の開発を会員事業所に依頼し、8店舗の協力を得た。 ・新メニュー及び店舗のPRを図るためチラシを作成し、12月14日(金)に町内全域及びあま市の一部地域に新聞折込で配布した。 また試作品の「モロヘイヤコロッケ」を以下の県内イベントにおいて試食販売を実施した。 ・かにえ町民まつり 10月6日(土) ・愛知駅「愛知ふるさと市」 12月1日(日)	小規模事業者	指標	地域特産品の試作品作成数 (達成度 100.0%)	指標			地域特産品を使った商品を開発するため、行政や関係機関との連携が強化され、事業者の発展に寄与することができた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	モロヘイヤ粉末を利用した商品開発に一定の目途がたつたため、来年度の目標指標を「取扱事業数」に変更する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 大町町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価							
				指標	実績数値	指標	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標	
情報化推進事業	情報通信技術を活用して、会員事業者等にとって有益な経営情報を取得したり、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための取り組みを実施し、商工業の活性化に寄与する。	ホームページを作成し、商工業事業や各種施策を掲載。また、会員企業のPRコーナーや会員ホームページ掲載を掲載した。年間アクセス件数：18,242件	小規模事業者	指標 ホームページアクセス件数 (達成度 165.8%)	11,000	実績数値 18,242	指標 (達成度 %)	206	商工会のホームページを通じて多くの人が会員企業のホームページを開覧し、ビジネスチャンスが拡大した。また商工会活動や最新の経営情報も広く発信することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 上げる	今後とも他団体等のホームページなどを参考に、より利用しやすいものにしていく。
異業種交流事業	先進地や先進企業を視察し、事業に資するアイデアやヒントを得る機会を提供する。また、異業種交流の場も提供する。	会員初詣事業 平成31年1月14日(日)開催 参加人数：116人	地区内会員事業者	指標 参加者数 (達成度 96.7%)	120	実績数値 116	指標 (達成度 %)	206	会員事業所の交流及び情報交換の良い機会となった。行政担当者等も来賓として参加し、商工会事業をPRできた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	会員事業者に好評であるため、今後とも継続して実施していききたい。
青年部・女性部事業 (青年部事業)	若手事業主並びに若手後継者の資力の向上を図る。また、商工会組織の担い手かつ地域振興発展の先導役の育成を図る。青年部活動の活性化を図るため、部員増強運動を積極的に推進する。	コミュニティ盆踊り大会、商工まつりの模擬店出店及び運営協力。県青連・全青連、海部地区青年部連絡協議会への参加。 (計18回開催)	事業を営む経営者・後継者及び従業員で満45歳以下の青年	指標 新規加入者数 (達成度 2700.0%)	1	実績数値 27	指標 (達成度 %)	206	講演会等を通じ部員の資力向上を図り、若手後継者の育成に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 下げる	部員数が増加したので、事業内容の充実を図るため、目標指数を「事業参加者数」へ変更する。
青年部・女性部事業 (女性部事業)	商工業に携わる女性の資力向上を目的とする。女性部活動の活性化を図るため、女性部増強運動を積極的に推進する。	部員研修会、ボウリング大会、経営講演会の開催。コミュニティ盆踊り大会、商工まつりの参加協力。県女性連・全女性連・海部地区女性部連絡協議会への参加。 (計17回開催)	事業を営む経営者若しくはその配偶者及び親族であって、その事業に従事している女性	指標 事業参加者数 (達成度 103.5%)	170	実績数値 176	指標 (達成度 %)	206	研修会や講演会を通じ部員の資力向上が図られ、情報交換の場としても大いに活用された。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 現状維持	組織強化のための部員数確保に努める。
部会・委員会事業	先進地や先進企業を視察し、事業に資するアイデアやヒントを得る機会を提供する。また、異業種交流の場も提供する。	・視察研修会（法人会合同） 7月1日(日)開催 参加人数：24人 ・視察研修会（青申会合同） 10月15日(月)開催 参加人数：14人 ・委員の事業を広く町民にPRするため、事業主が講師となり「体験教室」を実施した。 9月17日(月)開催 参加人数：18人	地区内会員事業者	指標 事業参加者数 (達成度 280.0%)	20	実績数値 56	指標 (達成度 %)	206	研修会を通じ、会員事業所の交流が図られ、異業種交流に機会もなり、ビジネスチャンスが広がった。会員紹介事業は、実際のサービスを手軽に体験できる機会となり、チラシやSNSだけでは伝えきれない魅力を発信する良い機会になっている。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 上げる	町内企業の交流が図れる事業を開催していききたい。
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営及び雇用の継続的な安定を図るために、各種共済の普及に努め、企業の健全な育成に資することを目的とする。	各種共済加入者数 小規模企業共済 170人 倒産防止共済 12人 中退共済 14人 中小企業共済等 459人 事業主及び従業員を対象にした集団健康診断を実施した。 9月4日(火)開催 事業所数：29企業 受診人数：75人	小規模事業者及びその事業に従事する親族と従業員	指標 各種共済加入者数 (達成度 104.8%)	625	実績数値 655	指標 (達成度 %)	206	節税効果の高い小規模企業共済等の加入促進を図り、小規模事業者の安定的な経営に資することができた。また事業主のけが等に対応するための中小企業共済制度についても広く普及を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 上げる	中小企業共済の経営者医療共済については、事業者に特化した商品であるため、広く周知し加入増加を図りたい。
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険事務委託(年度末) 事業所数：63件 従業員数：190名	労働保険の事務委託を受けている事業所	指標 委託事業場数 (達成度 96.9%)	65	実績数値 63	指標 (達成度 %)	206	事業者にとって煩雑な事務手続きを商工会に委託することにより事務の軽減が図られた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 B	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持	労働保険制度の内容を広く周知するとともに、今後とも委託事業所の確保に努めたい。
青色申告会・法人会	青色申告会・法人会の税務支援・地域貢献の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	青申会事業 【税務研修会】 10月15日(月)開催 参加人数：13人 法人会事業 【税務研修会】 7月1日(日)開催 参加人数：14人 【ふれあいフェスティバル】 11月11日(日)開催 参加人数：10人 【ねんぐ祭】 11月17日(土)開催 参加人数：2人 【経営講演会】 平成31年2月23日(土)開催 参加人数：180人	青色申告会及び法人会の会員	指標 青色申告会事業参加者数 (達成度 32.5%)	40	実績数値 13	指標 法人会事業参加者数 (達成度 137.3%)	206	e-Taxの普及推進を図り、税の正しい申告・納税意識の向上に役立つことができた。法人会においては、社会貢献事業ねんぐ祭など、連島法人会本会などと協力して実施し、多くの事業者や住民に対し、法人会の公益性をPRすることができた。	総合評価 A	実施評価 B	自己評価 B	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 ①下げる②上げる	事業参加者を増やすことにより、青申会・法人会をPRし、商工会活動の活性化につなげる。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。